

ウィーン・フィルの精鋭による「小さなオーケストラ」

ウィーン・ヴェルトウオーゼン 名曲コンサート

ウィーンならではの
典雅でまろやかな調べ



2014. **11.3** (月・祝)

18:00開演 (17:00開場) 岡山シンフォニーホール

発売日: 友の会 / 7月31日 (木) 一般 / 8月7日 (木)

S席: ¥4,000 (¥3,600) A席: ¥3,000 (¥2,700)

ユースシート (A席): ¥1,500 ※ () 内は「友の会」会員料金です。

※ユース割引は19歳以下対象

(お求めの際は、学生証か生年月日の分かるものをご提示ください。取扱い: 岡山シンフォニーホールチケットセンター)

※就学前のお子様のご入場はご遠慮ください。

主催: (公財) 岡山シンフォニーホール 共催: 岡山市・山陽新聞社

助成: (一財) 地域創造

モーツァルト / 歌劇「フィガロの結婚」序曲

ブラームス / ハンガリー舞曲

シューベルト / ドイツ舞曲

R. シュトラウス / 交響詩「ティル・オイレンシュピーゲルの

愉快ないたずら」作品28 (ほか)

チケットは下記のプレイガイドにて取り扱っております。

【岡山】岡山シンフォニーホールチケットセンター ☎086-234-2010
岡山県音楽文化協会 ☎086-224-6066
ぎんざや ☎086-222-3244
天満屋トラベル ☎086-231-7747

岡山市民会館 ☎086-223-2165
山陽新聞社サービスセンター ☎086-803-8222
【倉敷】インディスク ☎086-422-1457

【高松】ヤマミュージックテイリング尾道 ☎087-851-7777
【福山】スガナミ楽器 ☎084-923-6150
【その他】チケットひし(PCコード227-421) ☎0570-02-9999
ローンチケット(LOコード61680) ☎0570-084-006

この公演は岡山シンフォニーホールチケット
WEB予約(下記URL)から購入可能です。
<https://www.okayama-symphonyhall.or.jp/ticket-re/>



※上記の内容は変更される場合があります。ご了承ください。



ウィーン・ヴィルトゥオーゼン Wiener Virtuosen

創立者でありリーダーであるエルンスト・オッテンザマーのコンセプトは、アンサンブルのフレキシブルな編成である。アンサンブルの原型は、弦楽四重奏とコントラバス及び木管五重奏で構成されており、レパートリーによってその都度編成を広げたり縮小したりしている。レパートリーの多くはこのアンサンブルのためにアレンジされており、古典派から現代曲までの小編成の室内楽、さらに協奏曲や交響曲など、あらゆる作品が最高の水準で奏でられる。

これまでにジュリアン・ラクラン(ヴァイオリン)、ミッシェル・マイスキー(チェロ)、シュテファン・ヴラダー(ピアノ)、トーマス・ハンブソン(バリトン)、ミヒャエル・シャード(テノール)など、ウィーンフィルのソリストのような国際的に活躍する演奏家達がウィーン・ヴィルトゥオーゼンと共演しており、国内外のコンサートホールで大成功を収めている。

本国ウィーンの楽友協会にて定期公演を開催しており、毎公演チケットが完売するなど、人気を博している。またオーストリアの文化におけるゲストとして音楽祭にも参加し、ヨーロッパはもちろんアメリカ合衆国、日本における数多くのコンサート・ツアーにより、その名を轟かせている。

メンバーリスト

- | | |
|-------------|---------------------------------------|
| ヴァイオリン | クリストフ・コンツ(ウィーン・フィル リーダーヴァイオリニスト) |
| ヴァイオリン | トーマス・キューブルベック(ウィーン国立歌劇場管弦楽団) |
| ヴィオラ | エルマー・ランダラー(ウィーン・フィル) |
| チェロ | フランツ・バルトロメイ(ウィーン・フィル 首席、ソロチェリスト) |
| コントラバス | ヨーゼフ・ニーダーハマー(元ミュンヘン・フィル、ウィーン国立音楽大学教授) |
| フルート | ワルター・アウアー(ウィーン・フィル 首席) |
| オーボエ | クレメンス・ホラーク(ウィーン・フィル 首席) |
| クラリネット(リダー) | エルンスト・オッテンザマー(ウィーン・フィル 首席) |
| ファゴット | シュテパン・トルノフスキー(ウィーン・フィル 首席) |
| ホルン | ヴォルフガング・ヴラダー(ウィーン・フィル) |

10人のうち8人が ウィーン・フィルメンバー

※メンバーリストをご覧ください

ウィーン・フィルメンバーによって結成された多くの室内楽団の中でも最高水準を誇るとされるのが「ウィーン・ヴィルトゥオーゼン」。メンバーの内8人がウィーン・フィルに在籍し、そのうち6人が首席奏者！ウィーン・フィルを支える存在と言っても過言ではない彼らの音楽に出会える千載一遇のチャンス。これは聴き逃さない！

名曲の魅力を見直し!

ウィーン・フィルの「ニューイヤーコンサート」などでもお馴染みのJ.シュトラウス2世作曲ワルツ「春の声」や後期ロマン派の巨匠R.シュトラウス作曲の交響詩「ティル・オイレンシュピーゲルの愉快ないたずら」など、名曲の数々を絶妙な編成でお届けします。彼らがつくる音楽で、新たな魅力を見出しただけははずです。

ご家族お揃いでも 楽しめる料金

地方ではなかなか聴くことのできないウィーン・フィルのチケットは、入手も困難なプレミアム・チケットです。今回、ウィーン・フィルの一番「濃いところ」をギュッと絞ったような響きを手の届きやすい価格でお楽しみいただけます！ウィーン・フィル伝統の響きをみなさまお揃いでお楽しみください。

オーケストラ公開クリニック (入場無料・自由席・予約不要)

11月3日(月・祝) 14:30~15:30(開場/14:00) 会場:岡山シンフォニーホール 大ホール

岡山県立岡山朝日高等学校管弦楽団をモデルオーケストラとして、

ウィーン・ヴィルトゥオーゼンのメンバーが作曲の指導をいたします。課題曲は、ヴェルディ作曲・歌劇「運命の力」序曲です。

なお、演奏途中での場内への出入りはお控えください。

岡山県立岡山朝日高等学校管弦楽団

岡山県立岡山朝日高等学校管弦楽団は、弦楽合奏部、吹奏楽部を母体とし、平成15年度に発足しました。現在部員は1、2年生で約90名。3年生まで合わせると約120名になります。毎日短い練習時間のなか、「中途半端は零(ゼロ)と同じ」「with a smile」を合い言葉に一生懸命練習しています。

年間の主な活動内容は、3月に岡山シンフォニーホールで行っている岡山朝日高等学校管弦楽団定期演奏会『春うらの音楽会』を柱に、文化祭などの校内活動の他「岡山県高等学校文化連盟 器楽・管弦楽部門演奏会」や病院等の各種施設への訪問演奏など、地域の文化活動にも積極的に取り組んでいます。これらの活動に対して平成18年度、岡山県から善行団体に贈られる「わかば賞」をいただきました。これまでに、全国高等学校総合文化祭へは平成15年度の福井大会への出場を皮切りに、4回岡山県代表として出場させていただきました。また、平成16年度から10年連続で、東京で開催された全国高等学校選抜オーケストラフェスタへ出場させていただき、全国の仲間と友情の輪を広げることが出来ました。

本年度も12月の第21回全国高等学校選抜オーケストラフェスタへの出場が決まっています。



《連携館スケジュール》

助成：(一財)地域創造

11月1日(土) はつかいち文化ホール さくらびあ(広島県)

11月5日(水) 福井県立音楽堂「ハーモニーホールふくい」(福井県)

11月3日(月・祝) 岡山シンフォニーホール(岡山県)

11月9日(日) 北上市文化交流センター さくらホール(岩手県)